

我が国の国際競争力を牽引する港湾の整備について

<提案・要望先> 国土交通省

<提案・要望内容>

港湾は、我が国の経済活動や国民生活を支え、国際競争力の強化や安全で豊かな暮らしの実現に欠かすことのできない極めて重要な社会基盤であります。

本県港湾の整備は、北関東自動車道や首都圏中央連絡自動車道などの道路網整備に伴い首都圏物流の合理的再編を促進し、東京湾岸地域への集中により生じる陸上・海上交通の混雑の緩和や、迅速で環境負荷の少ない物流の実現に有効であり、首都圏全体の経済発展においても重要な役割を担っております。

つきましては、国際競争力の強化のため、重要港湾である茨城港及び鹿島港について、下記の事項について要望いたします。

記

- 1 茨城港常陸那珂港区について、建設機械の取扱いに加え、完成自動車など新たな貨物需要に対応できるよう、中央ふ頭水深 12m 岸壁の早期整備を図ること。
また、港内静穏度を向上させるため防波堤の早期整備を図ること。
- 2 国際バルク戦略港湾である鹿島港について、港内の静穏度を向上させ、大型船舶が安全かつ安定的に入港できるよう、防波堤の早期整備及び航路水深の確保を図ること。
また、船舶の大型化に対応できるよう、外港地区における水深 14m 航路・泊地の早期整備を図ること。